

広報紙 49 号 2020年1月19日 「TAMA市民塾」発行 〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階 多摩交流センター内 TEL/FAX 042-335-0111

## オリンピック・パラリンピックイヤー

TAMA 市民塾 八束 眞司

令和2年(2020年)です。元号の考案者、中西先生は「令和」に「うるわしく**平和**に生きていこう」という願いをこめられています。

いよいよ、「平和の祭典」オリンピック・パラリンピックイヤーの幕開けです。是非とも観戦し応援・盛り上げたい、なかなか観戦チケットが当選しない、沿道で応援しようと計画していたマラソン・競歩は札幌開催となってしまったし、オリンピック観戦はTVでと、生の観戦をあきらめておられる方も多いと思います。

多摩地区につながりの深い皆様におすすめです。自転車競技ロードレースの観戦です。

開会式(7月24日)の翌日(男子25日11:00 スタート)と翌々日(女子26日13:00 スタート)、2日間にわたって武蔵野の森公園をスタートし三鷹市・調布市・小金井市・府中市・稲城市・多摩市・八王子市・町田市の多摩地区の東京8市を走行し、相模原市・道志村等を経由、静岡県の富士スピードウェイをゴールとする244km(女子は147km)のコースを130人(男子)・67人(女子)の世界のトップレーサが駆け抜けます。



**多摩交流センター前のケヤキ並木通り**も通過します。(但し、多摩川にかかる是政橋まではパレード走行といわれ、ゆっくりと走るニュートラル区間。是政橋で競技開始となり、正式なレースが始まります。)

驚く速さと、選手と観戦者の距離の近さ、目の前を駆け抜けていく迫力はなかなか味わ うことの出来ない経験・興奮だと思います。しかもチケット無しで見る事が出来るのです から。

多摩地区の皆さん、身近で東京2020オリンピック自転車競技ロードレースを観戦し、 一緒にオリンピックを膚で感じ盛り上るのはいかがでしょうか。

【注】自転車競技ロードレースのコース・日程等の詳細は関連HP等で確認願います。

講座:はじめてのフラダンス

講師:森 晃子

命中駅北第2户舎6階

フラ (hula) は、踊り・詠唱・音楽・歌唱など総合芸術です。

神々への信仰、文化や生活、歴史を後世へ伝える手段としてはじまったと言われています。

「はじめてのフラダンス」では、講座名の通り、はじめてフラをする方が大半でした。回を重ねる毎に皆さんステップが上手になっています。踊りは歌詞の内容をハンドモーションで表現するのですが、表現力も豊かになっていって、表情がキラキラと輝いている事がとても素敵だなと思っています。







フラの魅力はたくさんありますが、まずは老若男女問わず誰でもできること!

そして健康維持。

ゆったりとした動きですが、少し膝を曲げて姿勢を保ちなが ら踊るので、思っているより筋肉を使います。気づかないう ちに体力アップ、体も内側からポカポカしてきます。

記憶力アップ。

曲に合わせてカウントを意識したり、手と足と違う動きをし ながら踊るので気づかないうちに頭を使います。

ハワイアンミュージックに癒されながら、 心地よく過ごせることも魅了の一つですね。



2019.9.28 TAMA 市民 敏· 講師交流会報為

## 講座:ローマ帝国分裂からイタリア統一までの歴史

講師:半田 康彦

1962 年春、「ボナセーラこんばんは あの人は今どこに・・・・」と主題歌が流れ、ヴェニス、ミラノ、ナポリ、フィレンツェ、ローマなど美しい景色を背景に日本人男性とイタリア人女性との恋の物語が展開されるNHK初の海外取材・日伊合作ドラマ『二つの橋』(脚本:北條誠、演出:井上博、音楽:富田勲)が放映され、イタリアの文化や歴史に触れ魅了されたのが、私にとってのイタリアとの初めての出会いです。

ちょうどその頃、中学・高校で世界史を学び、古代ギリシア、古代ローマ、ゲルマン民族の大移動さらにはルネサンスなどヨーロッパの歴史・文化に触れるなかで、イタリア地方の歴史の叙述が断片的で、何かもの足りなさを感じていました。

その後、大学を卒業し、企業に就職後、社命で英国ロンドンへの駐在を命じられ、英国

とアルゼンチンとの間のフォークランド戦争の収束間もない 1982 年春、ロンドン・ヒースロー空港に降り立ち、家族帯同で3年半のロンドン駐在中に、年末年始やイースターホリデーを利用して、ローマ、ナポリ、フィレンツェやミラノ等を訪れ、イタリア文化に直接触れ、イタリアへの憧憬の念が益々高まったのを覚えています。

以上、私のイタサアとの出会い に触れましたが、今回の講座で



は、高校の世界史の教科書で断片的にしか紹介されないイタリア半島を中心にした歴史にフォーカスしてご紹介しようと思います。

まずは、古代ローマのフィナーレ、すなわちローマ帝国の東西分裂、ゲルマン民族の大移動、西ローマ帝国の滅亡後のヨーロッパ中世の始まりから、他民族・国家による支配やヴェネツィアやフィレンツェ等の都市国家やピサ、アマルフィ等の海洋都市国家の割拠やナポレオンによるイタリア支配、19世紀のイタリア統一・近代国家イタリアの誕生に至るイタリア半島における1500年にわたる中世、近世の歴史や文化などを紹介する「イタリア歴史の旅」にご案内します。また、映画『ローマの休日』で有名になった「真実の口」にまつわるエピソードやイタリア関連の歴史・文化、さらには地名の語源なども折にふれご紹介します。

人生を楽しむ陽気なイタリア人のように「アモーレ、マンジャーレ、カンターレ」の精神で、皆さまが豊かなイタリアの歴史や文化に興味を抱いていただければ幸いです。

## 2019.9.28 TAMA 市民塾·講師交流会報告

講座:ローマ帝国分裂からイタリア統一までの歴史

昨年9月、講師交流会(年2回開催)が開かれました。

今回の交流会には、

- \* 2019年4月開講講座講師
- \* 2019年10月開講講座講師
- \* 2020年4月開講講座講師

の方々のうち21名の講師の皆さんが参加されました。



交流会での主な議題は、

- ① 開講された講師からのアドバイス
- ② これから開講される講師からの質問

でしたが、それぞれで活発な意見交換ができました。

その後行なわれた立食式の懇親会では、2020 東京パラリンピック を見据えての<ボッチャ紹介とデモンストレーション>が行なわれ、

市民塾スタッフ・講師共々で体験し、楽しみました。

なお、次回の交流会は2020年2月15日(土)を予定しています。

